学校番号	109

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	文学国語　（大修館出版）						
副教材等	大学入試国語頻出問題１２００五訂版（いいずな書店） 大学入試に出た核心漢字２５００＋語彙１０００（尚文出版） トータルサポート新国語便覧（大修館） 新版二訂みるみる実力アップ現代文３（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

文学作品を読み、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、自ら進んで表現することによって国語力の向上や社会生活の充実を図る態度を養いましょう。

学習方法として、まず予習や授業では文章に向かい自ら読解しようとする姿勢を持ちましょう。難しい部分の理解を諦めたり、避けたりせず、粘り強く読む姿勢がとても大切です。授業の中では、作品構造や、作品全体の主題について、詳しく解説します。しっかりと思考を巡らせ、授業者の説明を聞くようにしましょう。

家庭学習としては、授業の復習とともに漢字・語彙の学習に取り組みましょう。漢字・語彙を学ぶことは文章の理解を深め、語彙力の増強にもつながります。その上で、授業中に行う小テストで成果を確認しましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】

文学的な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、言語文化の通時的・共時的な広がりを理解し、自らのものの見方、感じ方、考え方を深め、総合的な国語力をはぐくむことができる。

【思考力・判断力・表現力等】

深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力, 人間性等】

言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。また、言語文化の通時的・共時的な広がりへの理解や、自らのものの見方、感じ方、考え方を深め、総合的な国語力をはぐくむことができるようにする。	「書くこと」、「読むこと」の 各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり，思いや考えを広げたり深めたりしながら，言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	随想 ［教材］ 桜の中で、時が重なり合う	a:言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。また、文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。また、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:自然の描写をはじめとする表現の特徴に着目し、文章の魅力を読み味わおうとしている。	小テスト 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	小説 ［教材］ 赤い繭	a:非現実な設定が、作品に与える効果について理解している。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価することをとおして、内容を解釈している。 c:作品の持つ寓意性やその表現方法の特徴について考えを深めようとしている。	小テスト 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	パフォーマンス課題① 「赤い繭」意見発表 ［教材］ 赤い繭	a:言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[話/聞]:「おれ」の論理についてどう考えるか、明確化し、発表する。 c:何をこの作品から受け取ったか考える。	ワークシート	ワークシート 発表	ワークシート 発表
2学期	小説 ［教材］ 檸檬	a:文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。また、語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価することをとおして、内容を解釈している。 c:登場人物のものの見方をおさえ、語りの特徴や効果をふまえて、作品を読み味わおうとしている。	小テスト 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート

	小説 ［教材］ 舞姫	a:情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景やほかの作品などとの関係をふまえ、作品の解釈を深めている。また、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:時代背景や舞台設定をおさえ、登場人物の境遇を理解しながら、作品を読み味わおうとしている。	小テスト 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	パフォーマンス課題② 世界に広がる文学を紹介する ［教材］ 文学の扉⑦世界に広がる文学	a:文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b[話/聞]:聞き手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫している。 c:印象的に伝えるために構成を工夫して文章を書き、読み合うことを通じて、文章の構成の工夫について考えを深めようとしている。	ワークシート	ワークシート 発表	ワークシート 発表
3学期	小説 ［教材］ 桔梗くんへ	a:文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。また、語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価することをとおして、内容を解釈している。 c:文体の特徴と効果を押さえ、作品を読み味わい、自身の日常や体験について考えを深めようとしている。	小テスト 定期考査	ノート 定期考査	ノート 振り返りシート
	パフォーマンス課題③ 手紙を書く ［教材］ 原稿用紙	a:書簡体小説の特徴を理解している。 b[書]:読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫している。 c:誰に何を伝える手紙を書くのか考える。構想メモを取る。構想メモをもとに手紙を書く。	ワークシート 原稿用紙	ワークシート 原稿用紙 発表	ワークシート 原稿用紙 発表

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　１０　）時間

・書くこと　…　（　１５　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間